

基本構想案<第一次素案>からの変更点について

第一次素案(第10回審議会提出)	第二次素案(第12回審議会提出)
<p>1. 「わたしたちの望み〔基本理念〕」について</p> <p>●『みんなでつくるまち やさしさとふれあいの西東京に暮らし、まちを楽しむ』</p>	<p>●現行『やさしさとふれあいの西東京に暮らし、まちを楽しむ』を継承した。</p> <p>□変更理由等 ・第10回審議会及び第11回審議会での審議による変更 ・現行基本構想の策定経過は「参考資料1」に記載</p>
<p>2. 「まちづくりの課題」の項目名称及び記述場所について</p> <p>●第一次素案時点での記述なし</p> <p>□説明 現行総合計画では、基本構想「2. この計画をつくるにあたって〔計画のフレーム〕」内に「まちづくりの課題」として記述があるが、第2次総合計画において、基本構想・基本計画総論のいずれに記述すべきかについて、第10回審議会での論点整理事項としたため、第一次素案の段階では記述なし。</p> <p><第11回審議会で8項目を提示し検討></p>	<p>●項目名称を「まちづくりの課題」とし、「5. まちづくりの課題」に記述した。</p> <p>□変更理由等 (1)項目名称について 次項「6. まちづくりの方向と視点」に、市が今後進むべき方向性や視点(アプローチポイント)が示されており、第1次基本構想の計画期間が終わろうとするとき、改めて次の段階に進む前に今後の10年間を見据え、現在市のおかれた環境と市を取り巻く環境及び今後の変化を踏まえて現状を整理しておく必要があり、それらを「課題」として捉え「まちづくりの課題」として整理した。</p> <p>(2)記述場所について 第2次基本構想は、平成24年3月に定めた総合計画策定のための「基本方針」にも記述があるように、計画の根底には「西東京市市民憲章」に込められた「理想のまち」の実現に向けた市民のまちづくりへの強い思いがあり、この考え方を次代へと継承していきたいとしたところを出発点としており、「わたしたちの望み〔基本理念〕」と「理想のまち〔将来像〕」を確認したのち、現状における課題を整理し、その後向かうべき方向を示すことが必要と考え、「5. まちづくりの課題」に記述した。</p>
<p>3. 「まちづくりの課題」の記述内容について</p> <p>●第一次素案時点での記述なし</p> <p><第11回審議会で8項目を提示し検討></p> <ol style="list-style-type: none"> 1. みんなで取り組むまちづくり 2. すべての人が共生するまちづくり 3. 地域のつながりの強化 4. 都市基盤と防災・防犯対策の推進 5. みどりの保全と低炭素社会づくりの推進 6. 厳しい経済情勢に対応した産業振興と地域活性化 7. まちの魅力の向上と内外へのアピール 8. 財政状況と行財政改革の推進 	<p>●重複する記述を集約し、項目数と記述順を次のように変更した。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 都市基盤整備と防災・防犯対策 2. 地域の自立と行財政改革 3. 少子高齢化への対応と市民参加・市民協働 4. みどりの保全と低炭素社会づくり 5. 厳しい経済情勢に対応した産業振興と地域活性化 6. まちの魅力の向上 <p>□変更理由等 ・第11回審議会での審議による変更</p>
<p>4. 「まちづくりの方向」及び「まちづくりの視点」について</p> <p>●「まちづくりの方向」を6つ述べた後、「まちづくりの視点」をそれぞれ述べた。</p> <p>まちづくりの方向 【創造性・人間性の育つまちづくり】 【笑顔で暮らすまちづくり】 【環境にやさしいまちづくり】 【安全で快適に暮らすまちづくり】 【活力と魅力あるまちづくり】 【みんなでつくるまちづくり】</p> <p>まちづくりの視点 【創造性・人間性の育つまちづくり】 人間性豊かな子どもたちが育つために 多様な学びと文化・スポーツが息づくために 【笑顔で暮らすまちづくり】 だれもが地域で安心して暮らし続けるために いつまでも健康で元気に暮らすために 【環境にやさしいまちづくり】 みどりの保全と創出をすすめるために 低炭素社会・循環型社会を確立するために 【安全で快適に暮らすまちづくり】 快適で魅力的な都市空間で暮らすために 安全なまちづくりと暮らしのために 【活力と魅力あるまちづくり】 まちの産業が活力を発揮し活躍するために 地域性を活かして人が集う魅力的なまちになるために 【みんなでつくるまちづくり】 一人ひとりが尊重される社会を構築するために みんなが輝き活躍するまちを実現するために 市民が満足し持続発展するまちであるために</p>	<p>●「まちづくりの方向と視点」に変更した。</p> <p>まちづくりの方向と視点 【創造性・人間性の育つまちづくり】 人間性豊かな子どもたちが育つために 多様な学びと文化・スポーツが息づくために 【笑顔で暮らすまちづくり】 だれもが地域で安心して暮らし続けるために いつまでも健康で元気に暮らすために 【環境にやさしいまちづくり】 みどりの保全と創出をすすめるために 低炭素社会・循環型社会を確立するために 【安全で快適に暮らすまちづくり】 快適で魅力的な都市空間で暮らすために 安全なまちづくりと暮らしのために 【活力と魅力あるまちづくり】 まちの産業が活力を発揮し活躍するために 地域性を活かして人が集う魅力的なまちになるために 【みんなでつくるまちづくり】 一人ひとりが尊重される社会を構築するために みんなが輝き活躍するまちを実現するために 市民が満足し持続発展するまちであるために</p> <p>□変更理由等 ・読みやすさ、見やすさに配慮した。</p>